

(仮称) 葛飾区認知症施策推進計画及び (仮称) 葛飾区認知症への理解促進に向けた条例 骨子案の検討に向けて

(仮称) 葛飾区認知症施策推進計画の課題と目標等

目標①

(目標フレーズ)

誰もが認知症を知り、地域で支える



課題

・「認知症になったら何もできなくなる」といった、これまでの認知症のイメージを持つ人が多いことから、特に若い世代を含め、「**新しい認知症観**」を周知していく必要がある。

【新しい認知症観】

認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも一人一人が個人としてできること、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら希望を持って自分らしく暮らし続けることがことのできるという考え方(認知症施策推進基本計画 前文より)

・認知症の症状が改善することや、生活の質が維持向上することがあるといった知識を得ることができる機会の提供が必要である。

⇒課題①認知症への理解促進

・認知症の診断を受けていない方の中には、家族への負担や周囲への迷惑を不安に思い、将来、介護施設への入所を希望する方が多くいる。自分らしく暮らし続けることができるよう、家族や地域住民の認知症に対する理解を促進し、認知症の方やその家族が孤立しないような地域づくりを進める必要がある。

・認知症の方と接した経験がない方でも対応の仕方がわかるよう、認知症に関する知識や対応方法を学べる場や手段が必要である。

⇒課題②地域のサポート体制の推進

「意識・意向調査」の詳細分析やヒアリングの意見など

◎認知症への理解促進

【意識・意向調査】

・(問14)認知症に対するイメージ

「症状が進行すると何もできなくなってしまう」については「そう思う」「まあそう思う」が71%。特に、概ね65歳未満の年代で「何もできなくなる」と考える傾向がある。

【家族会・事業者等ヒアリング】

・事業者からの要望

認知症に対してネガティブなイメージが強いため、ポジティブなイメージを持ってもらうための取組をしてほしい。

◎地域のサポート体制の推進

【意識・意向調査】

・(問20)認知症の方との関わり

「家族や親戚に認知症の方がいた(いる)」の41.0%を除けば、認知症の方と接した「経験はない」の38.4%が多い。

・(問21)認知症の方への対応

「どのように接してよいかわからない、対応の仕方がわからない」という回答が多く、認知症の方との関わりが不足しているため、対応方法が分からない可能性が考えられる。

【家族会・事業者等ヒアリング】

・家族からの要望

イベントなどで認知症について地域の人に知ってもらうための普及啓発を強化してほしい。近所の方と顔見知りになり、関係を築けるような施策があると良い。



目標②

(目標フレーズ)

認知症になっても自分らしく、
尊厳と希望を持ち、安心して暮らす

課題

・認知症の方の意思の尊重については多くの人が必要だと認識している一方、認知症の方とは意思疎通が困難だというイメージを持っている。周囲の人が「新しい認知症観」を持つことによって認知症の方の意思や権利を尊重できるよう支援する必要がある。

・認知症の方の意思を引き出すため、家族や事業者などで、話し方、接し方の工夫などについて共有できる仕組みをつくる必要がある。

⇒課題①認知症の方への意思決定支援及び権利擁護

・町内会の活動や余暇活動に参加したいなど、人との交流を希望する方が多くいるため、認知症の方やその家族、支援者だけが集まる特別な場だけではなく、地域の人との関わりを持てるような機会をつくる必要がある。

・イベントなどを活用し、認知症に興味・関心の薄い方にも認知症について知ってもらい、認知症の方や家族の思い、状況を伝えることで、地域全体で認知症への理解を深めていくことが必要である。

⇒課題②認知症の方及び家族等の地域への参画と本人発信支援

・認知症の家族の方の中には、介護により自分自身の仕事やプライベートに影響が出ている方がおり、認知症の方だけでなく、介護者の生活を含めて支えていく体制が重要である。また、サービスが必要となった場合に利用しやすくなることや、軽度のうちから利用できるサービスの周知が必要である。そのために、認知症の方や家族がわかりやすく、相談しやすい窓口の周知を図り、相談体制や支援を充実させることが重要である。

⇒課題③認知症の方や家族に対する相談体制・支援の充実

「意識・意向調査」の詳細分析やヒアリングの意見など

◎認知症の方への意思決定支援及び権利擁護

【意識・意向調査】

・(問36) 認知症の方の意思の尊重

認知症の方の意思の尊重について、「本人の意思を尊重しながら、家族や専門家が判断する」との回答が最も多い。

・(問37)意思の尊重の現状

「認知症の方が地域社会のなかで人格を持った一人の人間として尊重されていると思うか」との問いに対し「あまりそう思わない」「そう思わない」が50.3%と多い。

・(問38)意思の尊重の現状②

問37の理由は、「認知症の方は意思疎通が困難、本人が判断できないと思う、又はそのイメージがある」「尊重されていない場面を目にすることがある」という内容が多く、認知症の方の意思を尊重したいが、難しいという声が多い結果となっている。

【家族会・事業者等ヒアリング】

・家族・事業者の声

やりたいことはあると言うが、本人の意思確認が難しく、実現には繋がらない。

本人の意思で自由に外出してもらいたいが、施設職員の人員不足のため、外出を我慢してもらっていることがある。

◎認知症の方及び家族等の地域への参画と本人発信支援

【意識・意向調査】

・(問9)やってみたいこと

「今後、あなたがやってみたいこと」については「できる範囲で働きたい」が16.9%、「地域のお祭りや町内会の活動に参加したい」が9.2%。

【家族会・事業者等ヒアリング】

・認知症の方が楽しみにしていること・やってみたいこと

ずっと働いていたい

家庭菜園、麻雀、健康運動、会話を楽しむなど

◎認知症の方や家族に対する相談体制・支援の充実

【意識・意向調査】

・(問16)相談窓口

認知症に関する身近な相談窓口である高齢者総合相談センターを「知らない人」が57.1%と多い。

・(問30)介護者が困っていること

介護を行っている方の困っていることで最も多いのが「介護で疲れてしまう」である。また、「本人が介護保険サービスを受けたがらない」が3番目に多く、家族が適切なサービスを利用できていない可能性がある。

【家族会・事業者等ヒアリング】

・家族の声

本人が介護サービスを拒否しているため家族の力だけでサポートしている。

(仮称)葛飾区認知症施策推進計画の課題と目標等

目標③

(目標フレーズ)

早期に気づき、適切な支援につなげる

課題

・誰でも認知症を発症する可能性があるを知っている方が多くいる一方、認知症になることに不安がある方も多いため、認知症に対してポジティブなイメージを持てるような啓発を行う必要がある。

・また、健康診査を受ける体制を整えても、必要な方に利用されていないことがあるため、認知症の早期発見、予防についても啓発していく必要がある。

⇒課題①早期発見、早期支援

・認知症予防について積極的に情報発信することで、認知症を早期に発見し、適切な支援につなげることの有効性についての理解を深めることが重要である。

・予防についての具体的な行動に結びつけられるような啓発を行うとともに、認知機能低下を予防するため、生活習慣の改善、社会参加の促進などを進めていくことが必要である。

⇒課題②認知機能低下予防

「意識・意向調査」の詳細分析やヒアリングの意見など

◎早期発見、早期支援

【意識・意向調査】

・(問17)予防効果があるもの

認知症を予防するために効果があると思うものについて、「定期的に健康診査を受ける」が60.4%。

・(問18)予防への取組状況

予防への取組について、「定期的に健康診査を受ける」が25.3%と低い数字となった。健診受診が予防につながることを理解しているが、実際は健診に行くことができていない人が多い。

・(問39)もの忘れ予防健診の認知度

「もの忘れ予防健診を知らない人」が59.5%。また、認知症の症状がある家族がいる方の中で、「もの忘れ予防健診を知らない人」は56.1%と高い数字となっている。

・(問40)もの忘れ相談会の認知度

「もの忘れ相談会を知らない人」が73.6%いる。また、認知症の症状がある家族がいる方の中で、「もの忘れ相談会を知らない人」は68.4%と高い数字となっている。

【家族会・事業者等ヒアリング】

・家族・事業者の声

本人が認知症検査を嫌がるため、病院へ連れて行くのが難しい。

◎認知機能低下予防

【意識・意向調査】

・(問17)予防効果があるもの

認知症を予防するために効果があると思うものについて、「趣味を持つ」「規則正しい生活習慣を送る」「閉じこもらず外出する」「友人や仲間をつくる」がそれぞれ7割を超えている。

・(問18)予防への取組状況

予防への取組について、「閉じこもらずに外出する」が54.5%、「規則正しい生活習慣を送る」が54.2%、それ以外の項目では5割より少ない結果となった。予防効果を理解しているものの、実際の取組には至っていない可能性がある。

【家族会・事業者等ヒアリング】

・認知症の方が挑戦したいこと

ダンス、カラオケ、囲碁、ゴルフ、ゲートボールなど

・家族・事業者の声

予防が重要なので、認知症予防に関する情報発信を強化してほしい。

施策の方向性

目標

基本理念

